

行動上の問題の問題解決的アプローチ

— 自閉スペクトラム症の特性理解に基づいて —

いわゆる“困った行動”についてどうしたらいい？からなぜか？ への発想の転換をし、
自閉スペクトラム症の特性から一緒に考えていきましょう。

問題解決的アプローチの手順について模擬事例で解説し、
参加者から提示された事例について、グループワークで検討します。

講師



新澤 伸子 (武庫川女子大学心理学科教授)

公認心理師、臨床心理士、
TEACCH®自閉症プログラム公認上級コンサルタント

Part 1. ①10月31日(金) ②11月7日(金) 各日18:30~20:30

①自閉スペクトラム症の特性の理解に基づくアプローチ

講義形式で特性に合わせた環境調整や視覚支援について具体例を紹介しながら解説します。

②問題解決的アプローチの紹介

模擬事例について問題解決的アプローチを紹介した後、演習形式で参加者にも取り組んでいただきます。

Part 2. ①11月28日(金) ②1月30日(金) 各日18:30~20:30

①問題解決的アプローチの実際(1)

参加者から提示された事例について、グループワークを行います。

②問題解決的アプローチの実際(2)

参加者の取り組みの報告と検討を行います。



場 所：武庫女ステーションキャンパス レクチャールーム

(阪神 鳴尾・武庫川女子大前駅 改札口すぐ)

※駐車場・駐輪場はございません。公共の交通機関をご利用ください。

対 象：児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所職員等(定員15名)

参加費：各Part 2講座分 8,800円(※Part.2に参加される場合はPart.1の参加が必要です)

参加申し込みされた方が、当日やむを得ず参加できない場合は、同一事業所の職員に限り
代理出席していただくことは可能です。



Peatixより
お申込みください

主 催 武庫川女子大学心理学科発達・臨床心理センター
お問合せTEL：0798-56-8092 (月~土 10:00~17:00)